

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。 ※ □内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取り付けられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- シャッター本体の脱落や雨漏り・変形による作動不良の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・本製品は木造用です。躯体が木造であることを確認してください。
 - ・本製品は必ず指定のねじで取り付けてください。
 - ・本体が本体固定金具に掛かっていることを確認してください。
- 雨漏れの原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・シャッター本体を取付ける前に、サッシ枠のまわりに防水テープが張ってあることを確認してください。
 - ・背板取付け時、背板の四周に防水テープ(別売り)を張ってください。
- 取付け時及びスラットの横ズレを直す場合は、手袋をしてください。素手で行うとケガをするおそれがあります。

■取付け上のお願

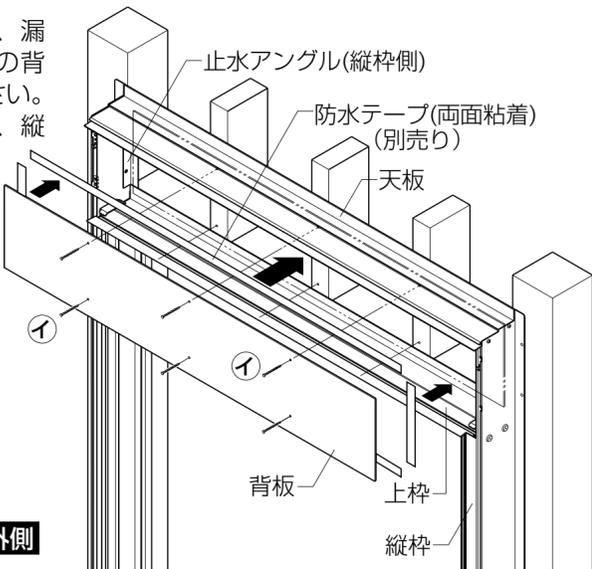
- シャッターを取り付ける前にサッシ枠の水平・垂直および下枠の上下の反りが無いことを確認してください。取付け精度が悪いとシャッターの作動不良の原因になりますので、カイモノ等で調整してください。
- 本体取付けフィンの固定の際、天板のへこみがないように水系等で確認して行ってください。シャッターの作動不良の原因になります。
- 本製品を軒天内部に納める場合、必ず軒天点検口を設け、必ずボックス(点検口)及びガイドレールが外部から取り外せる構造にしてください。外せない場合、メンテナンスができなくなります。
- 壁仕上げの際、ボックス(点検口)・ガイドレールを塗り込まないでください。メンテナンスができなくなります。
- モルタル施工の際、ガイドレール・下枠にモルタルが付着しないように指導してください。
- モルタル剥離剤はアルミ表面を傷めますので使用しないように指導してください。
- サッシ部分の組立て・取付けについては「サッシ枠/取付け説明書」をご覧ください。
- ボックスの取付けについては、「ボックス/取付け説明書」をご覧ください。

■取付け順序

1 背板の取付け

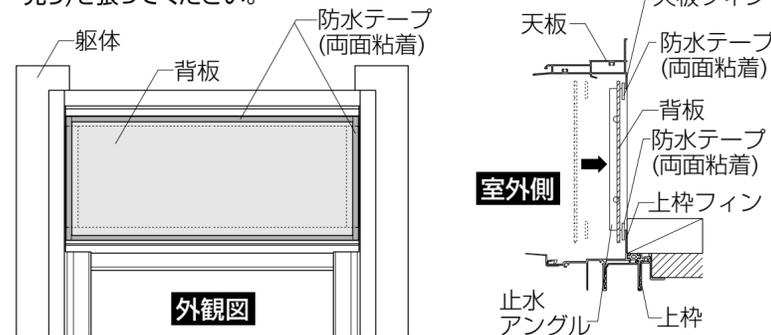
※ボックス部躯体側は、漏水しないように同梱の背板を取り付けてください。

- ①天板・上枠のフィン、縦枠の止水アングル(又は背板の四周)に防水テープ(両面粘着)を張り付けます。
- ②背板を天板・上枠のフィン、縦枠の止水アングルに重ねて間柱にスクリーウ釘で取り付けます。

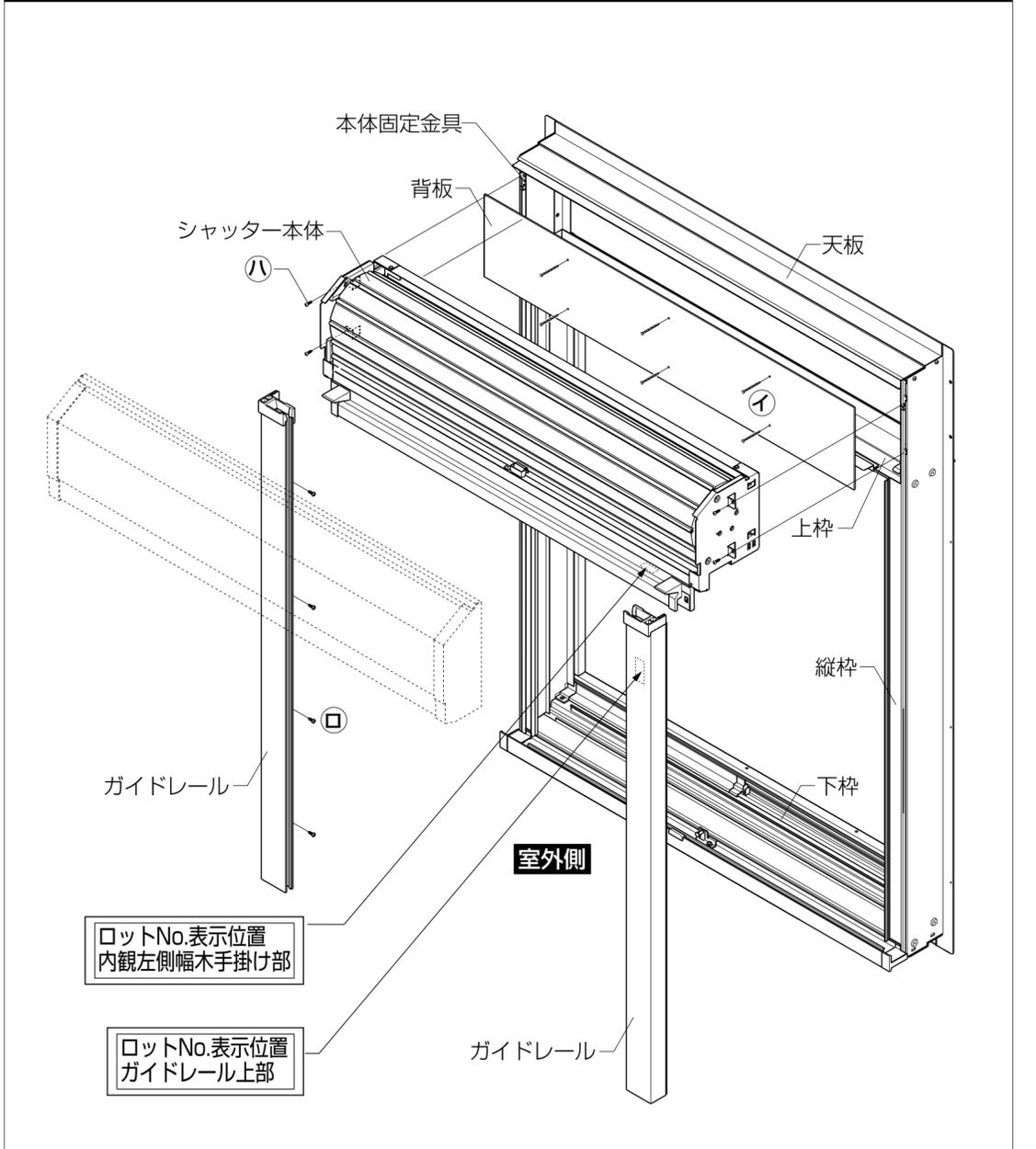


▲注意

- 背板取付け時、四周に防水テープ(別売り)を張ってください。



■構成図

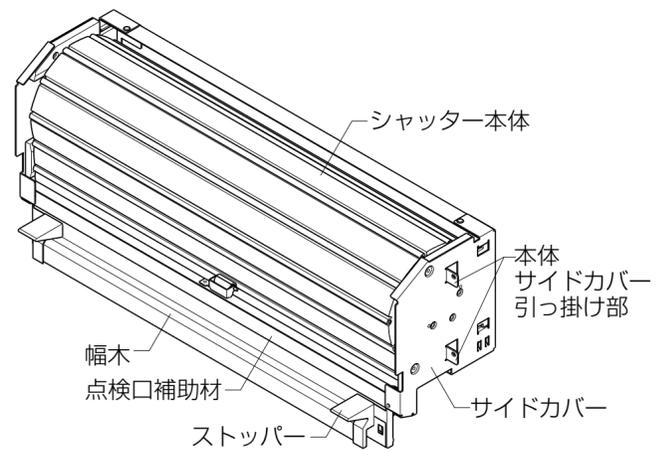


■ねじ一覧表

イ	ロ	ハ
φ2.1×25スクリーウ釘	φ4×8トラス タッピンねじ(D9.4)	M4×10バインド 小ねじ(D8)

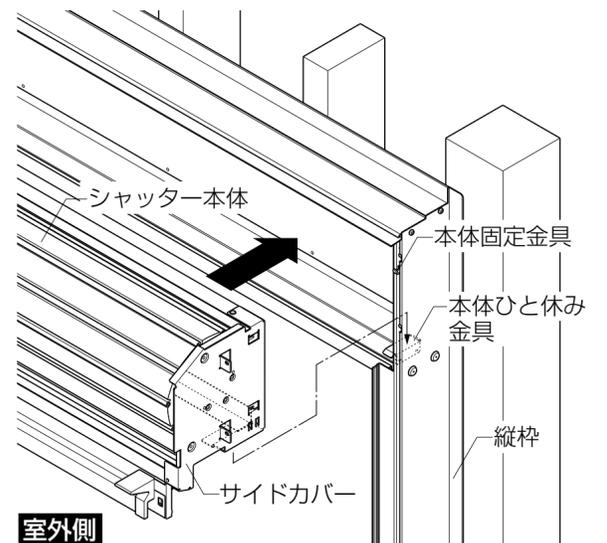
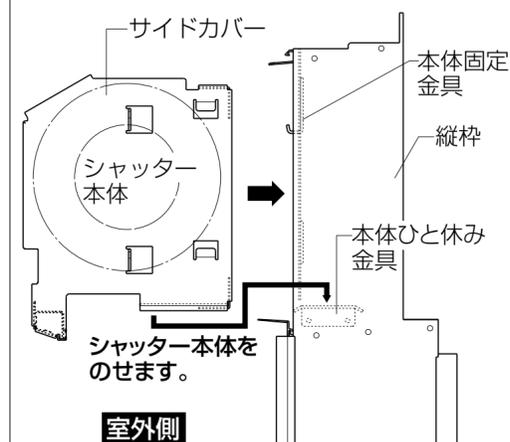
2 本体の取付け

- ①シャッター本体を縦枠のひと休み金具の上のせませます。
- ②本体サイドカバーの引掛け部が本体固定金具に当たるまで押し込んでください。
- ③本体サイドカバーの引っ掛け部を片側づつ本体固定金具に掛けてください。



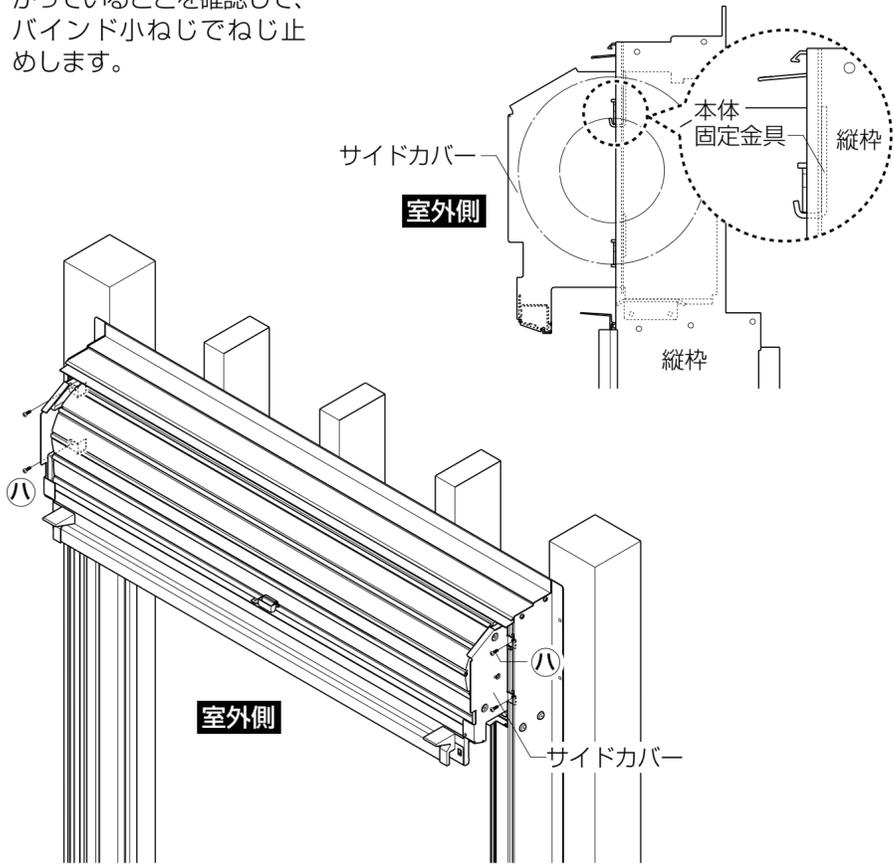
▲注意

- 本体取付けの際は、手袋をしてください。
- 本体が本体固定金具に掛かっていることを確認してください。



■取付け順序

④本体が本体固定金具に掛かっていることを確認して、バインド小ねじでねじ止めします。



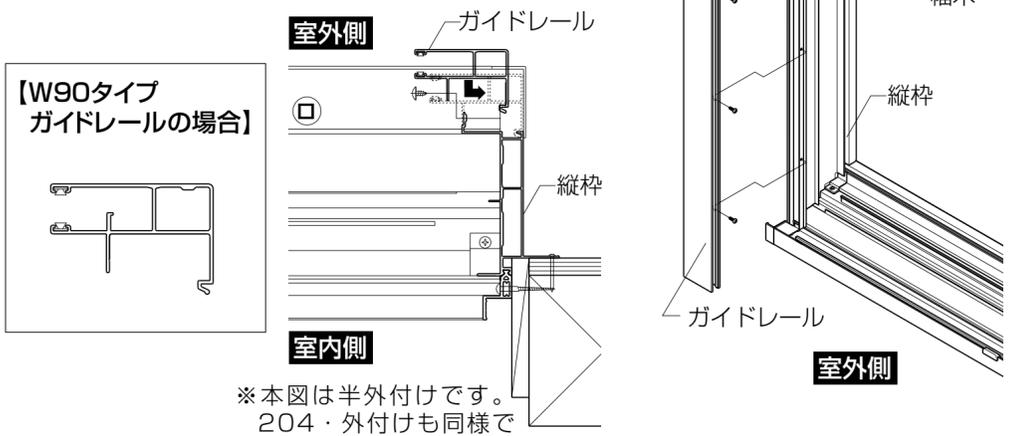
■ガイドレールの取付け

①幅木を引き上げ、ガイドレールの上端(部品側)に幅木を引き込み、そのままガイドレールの上端を本体内へ挿入し、ガイドレールの下端が下枠立ち上がりフィンをこえるように内側へ入れます。

②ガイドレールをスライドさせ、縦枠にはめ込み、タッピンねじで固定します。

※ガイドレールには普通ガイドレールとW90タイプガイドレールの2種類があります。W90タイプの本体(スラット両端に金具が付いています)にはW90タイプガイドレール(注意ラベルが張ってあります)を取り付けてください。

※取付け完了後、開閉作動チェックをしてください。引っ掛かり等の支障がある場合は、「4」スラットの横ズレの確認」を行ってください。



■4 スラットの横ズレの確認

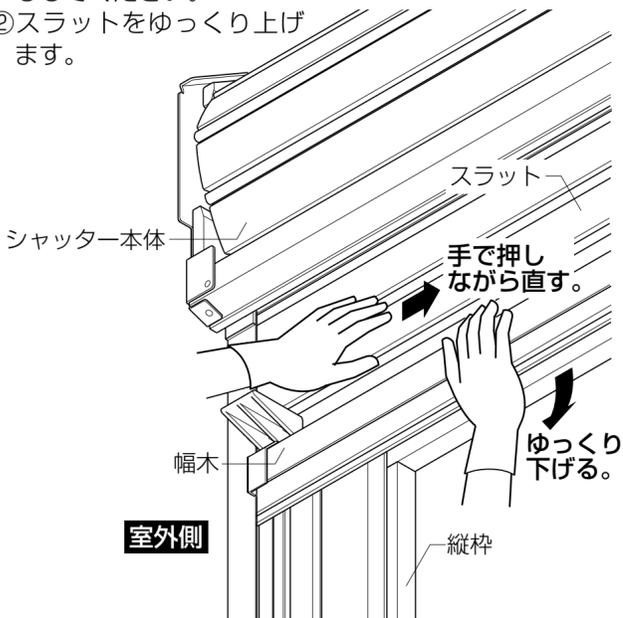
①幅木の中央を持ち、開口の1/3程度までスラットをゆっくり下げます。
※横ズレがある場合は、スラットを手で押しながら直してください。

▲注意

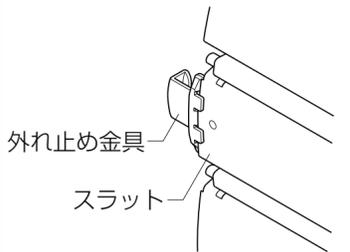
●スラットの横ズレを直す場合は、手袋をしてください。

※縦枠・本体にスラットが引っ掛からないようにしてください。
※幅木が本体の中に巻き込まれないようにしてください。
※W90タイプガイドレール用本体の場合、スラットの両端に金具が付いています。金具取付け部分のスラットが曲がっていないことを確認してください。曲がりがある場合は、手直ししてください。

②スラットをゆっくり上げます。

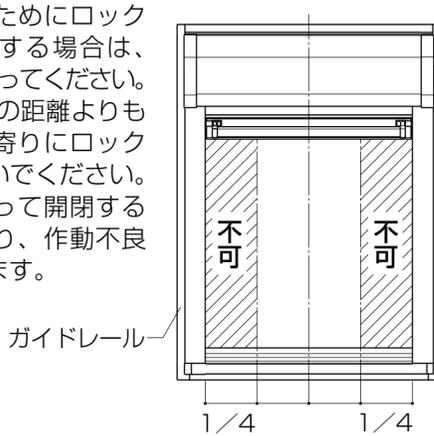


【W90タイプガイドレール使用時の場合】

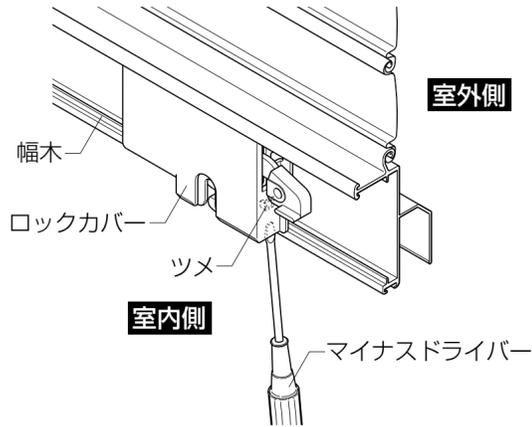


■5 ロック位置の調整方法

※使い勝手等のためにロックの位置を変更する場合は、以下の手順に従ってください。
※開口の1/4の距離よりもガイドレール寄りにロックを移動させないでください。幅木の端を持って開閉することにつながり、作動不良の原因になります。

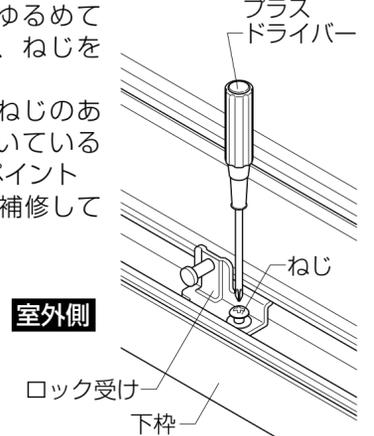


②幅木についているロックの下からマイナスドライバー等を差し込んでツメを外し、ロックカバーを取り外します。



①下についているロック受けのねじをゆるめてスライドさせ、ねじを締め直します。

※ロック受けのねじのあとが下枠についている場合は、補修ペイント(別途手配)で補修してください。

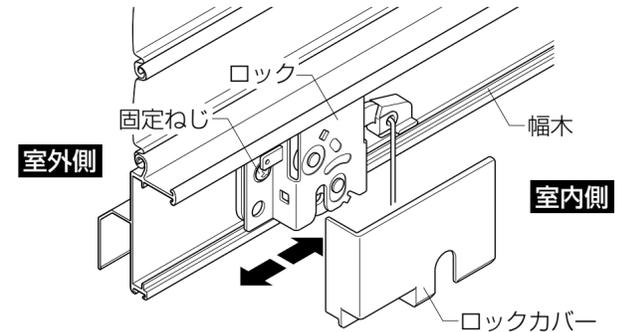


③ロックの固定ねじをゆるめます。

④幅木を左右均等の位置にし、ロックを下枠のロック受けの位置へスライドさせて合わせ、仮止めします。

⑤数回ロックの施・解錠をくり返し、作動を確認します。

⑥ロックの固定ねじを締め付け、ロックカバーを正面



■6 ロックの取付け方法

※ロックの位置を変更する際、ロックが幅木から外れた場合は、右記の手順で取り付け直ししてください。

①ロックを傾けてツメを幅木内部に入れます。

②プレートを回転させ、ロックを幅木と水平に起こして取付け位置までスライドさせます。

③プレートを右に回し、縦にしてねじを固定します。

